

# 2022パズル道場全国大会

## 『全国同時配信トライアル』出題内容の詳細

### ■ 『全国同時配信トライアル』とは？

- ・ 既定の時間にパズル道場本部から全国大会実施塾に設問の映像を配信します。  
※録画し別の時間帯に実施することは公平性を期すためにありません。
- ・ 塾の大画面モニターで設問（全 50 問）を視聴し、解答をマークシートに記入する形式です。（約 30 分）
- ・ 設問ごとに制限時間が異なります。1 問 2 点の全 50 問で 100 点満点ですが、得点の計算方法は全国大会式の特別ルールとなります。

- (1) 正解すると 2 点
- (2) 答えを書いて間違えたらマイナス 2 点
- (3) 答えを書かないで空欄のままは 0 点
- (4) 合計点は 0 点以下にはなりません（0 点で足切り）

例) 35 問正解、10 問誤答、5 問無解答の場合  
 $2 \text{ 点} \times 35 \text{ 問} - (2 \text{ 点} \times 10 \text{ 問}) = 50 \text{ 点}$

注:マークシートの使い方の説明は当日実施しません。10 月以降に塾に練習用のマークシートデータを送りますので事前に練習してください。

### ■ 出題内容

毎月実施のパズルオリンピックの類題が約 90%、『数の分解』が約 10%となります。詳細は下記のとおりです。

#### 【出題内容】

- ①パズルオリンピックレベル B・C の類題（約 20～30%）
- ②パズルオリンピックレベル A の類題（約 30～40%）
- ③パズルオリンピックレベル S・SS の類題（約 30～40%）
- ④数の分解（約 10%）

生徒 DX 映像教材の、数（量感）の 10 級～1 級。（検定の級ではない。）

ただし制限時間は映像とは異なる。なお、この内容は検定プログラムにも含まれる。

なお、上記の①②③は事前に塾で実施する『塾内トライアル』と類似していますので、全国大会の出題内容は『塾内トライアル』がベースになっているとお考えください。ただし、あくまでもベースであり、以下が『塾内トライアル』と異なる点です。

- (1) 上記①②③とも『塾内トライアル』よりも難易度が上がります。設問そのものの難易度よりも、制限時間が短くなる場合が多くなります。また、①が少し減ります。
- (2) 『数の分解』の出題方法は、以下のような形式です。

<120 を分解する場合>

例 1：全部でいくつに分解されますか？

例 2：分解した場合、2 は全部でいくつありますか？ など。

※『塾内トライアル』の実施については塾の先生にお問い合わせください。